

東京キリスト教学園 ボランティアセンター活動報告vol.10



2014/7/11

発行: ボランティアセンター

■いつもお祈り感謝いたします。

震災から3年と数か月経過...これからも被災者の気持ちに寄りそうボランティアセンターとして、また地域にも視野を広げた活動ができるように。そして何より被災された方々の為にお祈り下さい。

■東仙台教会主催キャンプ

今回も津波で壊滅的な被害を受けた宮城県の野蒜地区にある野蒜小学校の子供たちを対象として2014年3月31日～4月3日に山形月山ポレポレファームで子どもキャンプが行われました。約名の子供が参加し、TCUから4名の学生が参加しました。続けて参加する子どもが多く、スタッフの名前を覚えて会えるのを楽しみにしている子どもも多くなります。



◆証:菅野 雪

「直接みことばを語らない、直接的な伝道を目的としないキャンプ」ということを、始まる前に聞いていたキャンプが始まるまで正直、「傷を抱えた子達とどう関われば良いのだろう。」と不安な気持ちを抱いていた。しかし、そんな心配は無用だった。私が想像していたよりも子どもたちは、元気で明るかった。そして、牧師先生のお話や、TCU生がやったスキットを真剣に見てくれたり、元気に賛美をしていたりしていたのだ。しかも、お部屋の子達が「教会行ってみたいと思った」「イエスさま知ってるよ!」「十字架に架かったんでしょ」などと自分で言ってくれたのだ。直接みことばは語られないキャンプなのにしっかりと子ども達に、確実に福音の種がまかれているのを見ることができた。このような神様の恵みをみせていただき、キャンプが終わってみると感謝でいっぱいになった。これからも、この子達のことを覚えて祈っていきたくて思わされた。

■ボランティアセンターの流れ

2011年3月11日の直後から7チーム、2011年に13チーム、2012年には9チームを送りリーダーズとして、前年度と同じく

豊島集司(院1年), 鈴木美津子(学部4年), 西岡牧葉(学部3年), 伊能悠貴(院2年)に加えて、赤羽根美希(学部2年), 嶋田 健治(学部2年), Daniel Pettit (DJ) (ACTS1) の3人が新しく加わりました。今後もよろしくお祈りいたします。

■学内活動

・4/10(火)報告会

3月に行われた東仙台春キャンプの報告会をバルナバホールにて行いました。証や写真を通してキャンプの様子を詳しく報告しました。25人の参加者があり特に新入生の方が多く参加してくださいました。最後には被災地を覚え共に祈る時間も持ちました。

■募金報告

7月11日現在の残金は約25万円です。この資金は学生がボランティアに行く際にサポートとして使われます。

■今後の活動

・8/18-8/22に東仙台夏の子どもキャンプが実施されます。現時点で7人の参加者が与えられています。お祈り下さい。

・秋学期の9/25(木)午後～夜にかけてバルナバでチャリティーカフェを予定しています。おいしいケーキや飲み物を用意するので是非お越しください。

★募集★

ボランティアに興味がある方はボランティアセンターのメンバーに声をおかけください。

詳しくは、豊島集司(080-4797-1195)まで。